

— 総括表 —

◆ 事業計画

□ 地域の現状と今後の方向性

豊田地区は、栄区の中で南西の位置にあり、戸塚区と鎌倉市、一部港南区と隣接しています。最寄りの駅は戸塚駅・本郷台駅・大船駅となりますが、多くの方がバスを利用することになります。高齢化率は令和2年3月現在で29.2%（横浜市約27%、栄区約31%）ですが、最も低い長尾台町の20.5%から最も高い本郷台での41.8%と地区内でも差があり、課題もそれぞれ異なっています。最も高齢化率の高い本郷台では75歳以上の後期高齢化率も25.5%となっており、住民の約4人に1人以上が75歳以上となっています。

高齢化が進む中で、ケアプラザだけではなく、それぞれの地域で「歩いて行ける集まりの場」が必要となっているとともに、歩くのが難しい方の送迎という問題も大きくなりつつあります。

一方で要介護認定者数は横浜市平均に比べ少なく、介護度も低い傾向にあり、健康志向の高い地域であることが伺えます。介護予防に力を入れ、住み慣れた地域で、いつまでもその人らしい生活ができるように支援します。

また、高齢者のみでなく、子育て支援においても、母親の孤立防止のため地域の中での繋がりづくりが必要であり、学齢期の子どもについても、放課後に気軽に集まることのできる場所が少ないという状況や孤食、貧困の課題が豊田エリアの中でも明らかになってきています。障害児者においては、地域の中でもまだ理解が少なく、地域の中で見守られながら地域の一員として生活できるよう理解・啓発が必要な状況です。

□ 今年度の重点的な取組

新規	継続	— 具体的な取組内容 —
□	■	<地域福祉保健計画の推進支援> ・支え合い連絡会、小委員会を定期的に開催し、地区別計画の推進を行う。 ・各委員会と協働し、地域課題についての検討を行う。 ・住民主体で活動が推進されるよう、研修会、講座、視察等必要に応じた適切な支援について検討する。
□	■	<地域ケア会議の開催> ・個別ケースについての地域ケア会議を開催し地域課題を把握する。 ・個別ケースから把握した課題を包括レベルケア会議、協議体等に繋ぐための機会をつくる。 ・身近な場所で集える場、住民同士の支え合いの必要性等を地域住民と共有する機会をつくる。
□	■	<集まる場の支援> ・各サロンへの参加と介護予防の取組支援を行いサロン内での現状把握を行う。 ・外出困難事例を基にした地域ケア会議等を開催し地域住民と課題を共有する。 ・支え合い連絡会、小委員会、協議体等により具体的な検討を行う。
□	■	<民生委員や専門職との情報共有> ・各地域の民生委員の方々と、専門職との情報交換を行い、必要な情報を共有する機会を図る。 ・地域団体との専門職(ケアマネジャーを中心に)との情報を共有し連携する場を図る。
□	■	<認知症への取組> ・福祉教育の一環として小学生向けに認知症サポーター養成講座を実施したり、地域のキャラバン・メイトとともに、認知症の理解啓発に向けて取り組む。 ・「ガーデニング部」では、認知症のある人ない人が一緒になって活動する場を作ることで、より自然な形で認知症への理解が進むように働きかける。

◆ 事業報告・事業実績評価

□ 振り返り

<個別支援>

・コロナ禍において、令和2年4月～5月は緊急事態宣言の影響もあり、相談件数は80件程度であったが、6月以降は増加し、年間約2,000件近くの実績となった。介護保険についての相談が毎年最も多いが、それ以外にも高齢者と一緒に住んでいる息子や娘についての相談や認知症についての相談など、困難なケースについての相談も増えてきており、地域との連携や各関係機関との連携を深めていく必要性を改めて感じるようになった。

<地域支援>

・福祉保健計画(第3期)の推進を中心に、4期計画策定についても取り組むことができた。たまり場とよだの運営支援や、認知症カフェの開設支援、あいさつ運動をエリア内の小中学校と協力して行うなど着実に計画を推進した。また第4期計画の策定では、課題別懇談会を実施し、地域住民から生活課題を出し合うとともに、解決案を検討するなど、次年度の策定につなげることができた。

□ 区からのコメント

・個別支援について、本人や家族に寄り添いながら、相談に応じるなど支援を行うとともに、地域や関係機関とも連携しながら、取り組んでいただいています。引き続き、地域の身近な相談機関として医療機関等との連携の強化や、区域での困難事例などの共有を行うなど支援の質の向上に区役所とも連携して進めていただくことを期待しています。

・地域支援について、コロナ禍のなかでも、自治会に対する全世帯アンケートを実施し、地域課題を把握するとともに、ICTを活用した会議の開催等様々な工夫を行っています。また認知症カフェの開設支援を行うなど、関係団体と協働して効果的な支援を行っていただいています。今後も、地域課題の解決に向けて、第4期地域福祉計画の推進を一つの足掛かりとして、取組を推進してまいりますよう、よろしくお願いいたします。

# 令和2年度豊田地域ケアプラザ事業計画書・事業報告書(施設運営、介護保険事業)

## 1 施設の適切な運営について

	公正・中立性の確保について	コンプライアンスへの対応について (事故防止、個人情報保護等)
取組計画	ケアプラザという公の立場を意識し、ホームページ等の資料を提示した上でサービス提供事業者を選択してもらうなど、特定の事業者や利用者への利益誘導等に陥らないよう公正中立を常に意識し、業務に努めます。	「社会福祉法人横浜市社会福祉協議会の保有する個人情報の保護に関する規程及び個人情報保護に関する方針」に基づき、全職員が統一した認識とルールによって個人情報の保護にあたるよう努めます。また、職員全員を対象にした個人情報保護に関する内部研修を実施し、意識啓発を図ります。
実績	サービス利用の決定に関しては、利用者の意向を尊重し、公正・中立的な立場で偏りのないサービス事業所の選定による支援を行うために、サービス開始前における複数のサービス事業所等の情報提供を行いました。	本会が定める個人情報保護に関する規程及び方針に基づき、全職員が統一した認識によって個人情報保護にあたるよう努めました。また、職員全員を対象にした個人情報保護に関する研修を実施し、意識啓発を図りました。

## 2 指定介護予防支援事業、居宅介護支援事業

	指定介護予防支援事業 第1号介護予防支援事業	居宅介護支援事業										
目標	要支援1・2と認定された高齢者が日常生活において具体的な生活目標を持ちながら生活を送っていただけるように、利用者と家族との協働作業による介護予防プランの計画作成を行います。	利用者・家族の話をしっかり傾聴し、利用者のニーズや意向に基づいたケアマネジメントを行います。また、介護支援専門員のケアマネジメントの向上を図り、また抱えた課題を組織で解決し、解決のノウハウを蓄積します。 法令遵守し、安定した介護報酬を確保します。										
職員体制	管理者・保健師等1名(常勤兼務)、主任ケアマネジャー1名(常勤兼務)、社会福祉士2名(常勤兼務)、予防プランナー3名(非常勤専任)	管理者・介護支援専門員1名(常勤専任) 介護支援専門員2名(非常勤専任)										
利用者実績 (人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	263	277	266	267	277	283	86	88	98	95	96	93
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	289	290	284	284	278	285	103	103	92	81	82	78

## 3 通所系サービス事業

	通所介護 認知症対応型通所介護	第1号通所事業 介護予防認知症対応型通所介護										
目標	介護保険で「要介護」と認定を受けた方に、日帰りで食事・入浴・機能訓練などのサービスを提供し、ご本人やご家族の日常生活を支援します。	介護保険で「要支援」と認定を受けた方に、日帰りで食事・入浴・機能訓練などのサービスを提供し、ご本人やご家族の日常生活を支援します。										
実施体制	【実施日数】 年間360日(休日:12/29~1/3) 【提供時間】 10:15~15:20 【定員】 31名(通所介護・第1号通所介護合計)	【実施日数】 年間360日(休日:12/29~1/3) 【提供時間】 10:15~15:20 【定員】 31名(通所介護・第1号通所介護合計)										
実費負担	○1割負担分(ご利用1回につき) (要介護1)602円、(要介護2)711円、(要介護3)820円、 (要介護4)930円、(要介護5)1,039円 食費負担 800円(食事キャンセル料457円) 各種加算 サービス提供体制強化加算Ⅰイ 20円 入浴加算 54円	○1割負担分(月額) (要支援1)1,775円、(要支援2)3,638円 食費負担 800円(食事キャンセル料457円) 各種加算 体制強化加算Ⅰイ (要支援1)78円、(要支援2)155円										
職員体制	管理者1名(常勤)、生活相談員2名(常勤)、 介護員14名(非常勤)、看護師(機能訓練指導員)3名(非常勤)、 送迎運転員4名(非常勤)、調理員5名(業務委託)	管理者1名(常勤)、生活相談員2名(常勤)、 介護員14名(非常勤)、看護師(機能訓練指導員)3名(非常勤)、 送迎運転員4名(非常勤)、調理員5名(業務委託)										
利用者実績 (人)	4月	5月	6月	7月	8月	9月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
	672	598	632	655	677	680	30	25	22	24	26	28
	10月	11月	12月	1月	2月	3月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	702	685	748	613	578	662	26	28	23	28	28	27

令和2年度「横浜市豊田地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜地域活動交流＞

(単位：円)

収入の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	16,989,723		16,989,723	17,332,263	△ 342,540	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）	264,000		264,000	12,200	251,800	
雑入	0	0	0	12,607	△ 12,607	
印刷代			0	12,247	△ 12,247	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	360	△ 360	
その他	4,400,169		4,400,169		4,400,169	
収入合計	21,653,892	0	21,653,892	17,357,070	4,296,822	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	11,633,000	0	11,633,000	10,494,309	1,138,691	
本俸	8,320,000		8,320,000	7,720,523	599,477	
社会保険料	800,000		800,000	403,827	396,173	
手当計	1,000,000		1,000,000	2,272,911	△ 1,272,911	
健康診断費	20,000		20,000	8,057	11,943	
勤労者福祉共済掛金	15,000		15,000	6,625	8,375	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	1,478,000		1,478,000	81,747	1,396,253	
その他			0	619	△ 619	
事務費	1,358,000	0	1,358,000	583,380	774,620	
旅費	20,000		20,000	0	20,000	
消耗品費	350,000		350,000	129,490	220,510	
会議随費			0	0	0	
印刷製本費	200,000		200,000	19,427	180,573	
通信費	200,000		200,000	93,141	106,859	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	185,128	△ 85,128	
図書購入費			0	0	0	
施設賠償責任保険	100,000		100,000	7,786	92,214	
職員等研修費	10,000		10,000	0	10,000	
振込手数料	48,000		48,000	0	48,000	
リース料	250,000		250,000	148,408	101,592	
手数料			0	0	0	
地域協力費	80,000		80,000	0	80,000	
その他			0	0	0	
事業費	306,000	0	306,000	43,812	262,188	
運営協議会経費	42,000		42,000	6,916	35,084	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）	264,000		264,000	36,896	227,104	
その他			0	0	0	
管理費	6,976,000	0	6,976,000	5,578,528	1,397,472	
光熱水費	3,500,000		3,500,000	2,849,272	650,728	
清掃費	1,436,000		1,436,000	1,240,411	195,589	
機械警備費	300,000		300,000	222,638	77,362	
設備保全費	1,440,000	0	1,440,000	890,238	549,762	
空調衛生設備保守	300,000		300,000	441,131	△ 141,131	
消防設備保守	60,000		60,000	22,371	37,629	
電気設備保守	80,000		80,000	64,566	15,434	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000	22,168	27,832	
駐車場設備保全費			0	340,002	△ 340,002	
その他保全費	950,000		950,000	0	950,000	
共益費			0	172,823	△ 172,823	
その他	300,000		300,000	203,146	96,854	
修繕費	474,000		474,000	519,228	△ 45,228	予算：指定額
公租公課	906,892	0	906,892	1,049,430	△ 142,538	
事業所税			0	0	0	
消費税	906,892		906,892	1,049,430	△ 142,538	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	21,653,892	0	21,653,892	18,268,687	3,385,205	
差引	0	0	0	△ 911,617	911,617	

自主事業費 収入	264,000	0	264,000	12,200	251,800	
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	36,896	227,104	
自主事業 収支	0	0	0	△ 24,696	24,696	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

\*各大大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合もあります。

令和2年度「横浜市豊田地域ケアプラザ」  
収支予算書及び報告書（一般会計）＜包括・介護予防・生活支援＞

収入の部

(単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料【包括】	28,953,019		28,953,019	28,953,019	0	横浜市より
指定管理料【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	横浜市より
指定管理料【生活支援】	5,795,000		5,795,000	5,795,000	0	横浜市より
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【包括】			0	43,800	△ 43,800	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】			0	0	0	
自主事業収入（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】			2,035,000	5,800	2,029,200	
雑入	0	0	0	0	0	
印刷代			0	0	0	
自動販売機手数料			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他	2,035,000		2,035,000		2,035,000	
収入合計	36,937,019	0	36,937,019	34,951,619	1,985,400	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
人件費	32,535,000	0	32,535,000	27,887,720	4,647,280	
本俸	23,904,000		23,904,000	13,006,800	10,897,200	
社会保険料	4,346,000		4,346,000	2,006,997	2,339,003	
手当計	2,700,000		2,700,000	11,854,472	△ 9,154,472	
健康診断費	50,000		50,000	45,477	4,523	
勤労者福祉共済掛金	35,000		35,000	7,000	28,000	ハマふれんど
退職給付引当金繰入額	1,500,000		1,500,000	964,568	535,432	
その他			0	2,406	△ 2,406	
事務費	1,303,000	0	1,303,000	524,448	778,552	
旅費	100,000		100,000	0	100,000	
消耗品費	254,000		254,000	13,730	240,270	
会議滞在費			0	0	0	
印刷製本費	200,000		200,000	23,000	177,000	
通信費	200,000		200,000	225,506	△ 25,506	
使用料及び賃借料	0	0	0	0	0	
自販機目的外使用料（横浜市への支出）			0	0	0	
その他			0	0	0	
備品購入費	100,000		100,000	23,602	76,398	
図書購入費	20,000		20,000	0	20,000	
施設賠償責任保険	50,000		50,000	2,069	47,931	
職員等研修費	50,000		50,000	0	50,000	
振込手数料	50,000		50,000	0	50,000	
リース料	229,000		229,000	177,822	51,178	
手数料			0	0	0	
地域協力費	50,000		50,000	0	50,000	
その他			0	58,719	△ 58,719	
事業費	1,199,000	0	1,199,000	803,139	395,861	
協力医	630,000		630,000	483,000	147,000	予算：指定額
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【包括】	100,000		100,000	140,979	△ 40,979	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【介護予防】	154,000		154,000	154,000	0	
自主事業費（指定管理料充当の自主事業）【生活支援】	315,000		315,000	25,160	289,840	予算：指定額
その他			0	0	0	
管理費	1,774,019	0	1,774,019	1,481,032	292,987	
光熱水費	900,000		900,000	757,401	142,599	
清掃費	250,000		250,000	329,729	△ 79,729	
機械警備費	100,000		100,000	59,182	40,818	
設備保全費	524,019	0	524,019	236,640	287,379	
空調衛生設備保守	100,000		100,000	117,262	△ 17,262	
消防設備保守	50,000		50,000	5,946	44,054	
電気設備保守	60,000		60,000	17,162	42,838	
害虫駆除清掃保守	50,000		50,000	5,892	44,108	
駐車場設備保全費			0	90,378	△ 90,378	
その他保全費	264,019		264,019	0	264,019	
共益費			0	45,940	△ 45,940	
その他			0	52,140	△ 52,140	
修繕費	126,000		126,000	138,022	△ 12,022	予算：指定額
公租公課	0	0	0	0	0	
事業所税			0	0	0	
消費税			0	0	0	
印紙税			0	0	0	
その他			0	0	0	
その他			0	0	0	
支出合計	36,937,019	0	36,937,019	30,834,361	6,102,658	
差引	0	0	0	4,117,258	△ 4,117,258	

自主事業費 収入	264,000	0	264,000	49,600	214,400	
自主事業費 支出	264,000	0	264,000	320,139	△ 56,139	
自主事業 収支	0	0	0	△ 270,539	270,539	

管理許可・目的外使用許可に関わる収入	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による手数料収入
管理許可・目的外使用許可に関わる支出	0	0	0	0	0	目的外使用許可(自販機)による横浜市への支出
管理許可・目的外使用許可に関わる収支	0	0	0	0	0	

※各大項目の内訳については、「その他」欄に集約して記載している場合があります。

令和2年度 横浜市豊田地域ケアプラザ収支予算書及び報告書<介護保険事業分>

施設名:横浜市豊田地域ケアプラザ

年4月1日～ 年3月31日

(単位:千円)

	科目	第1号介護予防支援			介護予防支援			居宅介護支援			通所介護			第1号通所介護		
		予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引	予算	決算	差引
収入	介護保険収入				7,923	8,097	-174	16,341	11,950	4,391	64,736	74,662	-9,926			0
	その他	0	0	0	7,923	8,054	-131	0	0	0	7,138	7,846	-708	0	0	0
	介護予防ケアマネジメント費			0	7,923	8,054	-131			0		0	0			0
	事業・負担金収入			0		0	0		0	0		0	0			0
	食費			0		0	0			0	7,138	7,629	-491			0
				0		0	0			0		0	0			0
				0		0	0			0		0	0			0
	その他			0		0	0			0		217	-217			0
	<b>収入合計(A)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>15,846</b>	<b>16,151</b>	<b>-305</b>	<b>16,341</b>	<b>11,950</b>	<b>4,391</b>	<b>71,874</b>	<b>82,508</b>	<b>-10,634</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>
支出	人件費			0	6,228	5,851	377	13,370	12,252	1,118	47,396	47,298	98			0
	事務費			0	38	17	21	59	49	10	92	328	-236			0
	事業費			0	240	122	118	1,041	1,290	-249	22,728	24,703	-1,975			0
	管理費			0		0	0		0	0		0	0			0
	その他			0	7,259	7,503	-244	0	0	0	0	260	-260	0	0	0
	利用者負担軽減額			0	0	0	0			0		0	0			0
	消費税			0		0	0			0		0	0			0
	介護予防プラン委託料			0	7,259	7,503	-244			0		0	0			0
				0			0			0		0	0			0
	その他			0		0	0			0		260	-260			0
<b>支出合計(B)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>13,765</b>	<b>13,493</b>	<b>272</b>	<b>14,470</b>	<b>13,591</b>	<b>879</b>	<b>70,216</b>	<b>72,589</b>	<b>-2,373</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>収支 (A)-(B)</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>2,081</b>	<b>2,658</b>	<b>-577</b>	<b>1,871</b>	<b>-1,641</b>	<b>3,512</b>	<b>1,658</b>	<b>9,919</b>	<b>-8,261</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	

※ 介護予防プランを他事業者へ委託する場合の取扱は、介護報酬を一旦全額収入に計上した後、他事業者へ委託料として支払う分を支出に計上してください。

※ 上記以外の事業を実施している場合は、事業ごとに列を追加して記載してください。

令和2年度 自主事業計画書・報告書

<b>■ 事業</b> 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3） 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）		<b>■ 事業の性質</b> 1：優先的に取り組みが求められる事業 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業		<b>■ 主な対象者、従たる対象者</b> 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者 7：その他	
---	--	---	--	--	--

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
1	子育てティーサロン	H7	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	少子化や核家族化にともなう子育て環境の孤立化を解消するため、就園前の乳幼児と保護者を対象にサロンの事業として、保護者同士、ボランティアとの情報交換をおこなう。	3：養育者及び乳幼児		月2回実施予定。飲食提供に関して検討中。	9	129
2	親子のひろば ぽっかぽか	H23	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	地域内で気軽に親子で過ごせる場を提供。また、保護者、子同士の交流の機会となるように	3：養育者及び乳幼児		月1回実施予定。飲食提供に関して検討中。	9	78
3	ご近所茶話会	H7	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	参加者の仲間づくり、生きがいつくりの支援、および参加者の安否確認をおこなう。	1：高齢者		月1回実施予定。人数制限、飲食の提供について検討中。	7	228
4	3Aプログラムの会	H25	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	参加者の仲間づくり、生きがいつくりの支援、および参加者の安否確認をおこなう。	1：高齢者		月2回実施予定だが、人数と回数を検討。	9	95
5	AIAIAIの会	H28	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	認知症予防の普及啓発事業を身近な地域で参加してもらうこと、広げることを目的に町内会館で実施する。	1：高齢者		飯島町内会館で月1回実施予定。	8	70
6	豊田スクエアステップ	H28	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	高齢者の転倒予防、介護予防、認知症予防の効果を推進する。	1：高齢者		月2回実施予定だが、人数と回数を検討。	17	248
7	介護者のつどい「お茶べりサロン・クローバー」	H10	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	介護者のリフレッシュと介護者同士の情報交換や仲間づくり、気持ちの共有を目的として実施。	1：高齢者		今年度は次年度までのやり方とは少し変え、サロンの要素と介護者のつどいを別の日に実施することを検討する。前年度の最後に参加者の意見も聞く予定だったが、コロナの影響でかなわなかったため、前年度の参加者にも相談してやり方を検討する。隔月ごとにサロンのなものと介護者のつどいを交互に実施することを提案予定。	9	54
8	出前講座	H22	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	認知症、障がいへの理解のための啓発、介護予防の普及を目的とするを行う。	5：地域		地域から要望をいただきながら実施	0	0
9	若年性認知症栄区の集い笑風の会	H25	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	栄区内ケアプラザ6館が協力し、行政機構等との共同により若年性認知症の人とその家族を支え、自らの意思に基づいて地域福祉の向上に努めることを目的とする	1：高齢者	7：その他	今年度は、もう1度事業の必要性や事業目的を見直すとともに、今後の在り方を検討し、年度後半に1回程度の開催を目指す。	0	0

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
10	障がい児余暇支援事業	H21	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	障がい児の余暇を支援する事業として豊田地域ケアプラザと笠間地域ケアプラザで共催。共催することで参加者や支援者の参加機会が広がり、地域の障害に対する理解と交流する機会を広めることができる。	2：障害児・者		年間4回笠間地域ケアプラザ共催で実施予定。今年度は近隣の大学生のボランティアを募集予定。	0	0
11	ガーデニング部	H30	6：共催（2と3）	1：優先的に取り組み	認知症の人や引きこもりがちの人など、外に出て活動しづらい人たちと地域の人と一緒に農作業やガーデニング活動に取り組むことで、同じ仲間として活動できることを目的とする。	5：地域		第1第3木曜日9:30-11:00。CPの敷地内で花の植え替え作業のほか、近隣の畑で作物を栽培し、時には一緒に調理して味わう。今年度は、講師を呼んで花の植付講座等も実施予定。	23	229
12	ミニデイ・サロン連絡会	H18	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	豊田エリア内のミニデイ・サロン実施団体及び地区社協と、横の連携と情報共有を目的に実施。	5：地域		年2回程度	2	48
13	豊田スタイル		7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	ボランティア養成、元気な高齢者の介護予防、生きがい作りを目的に開催する	1：高齢者	5：地域	スリーAのボランティア講座が3月途中終了していたので続きを実施予定。お手伝いボランティアの高齢化がありボランティア講座を予定。	4	75
14	豊田夏ボラ講座	H18	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	豊田地区在住在学の中学生・高校生・専門学校性・大学生を対象に、①自分の住む地域を知って活躍できる居場所を見つけるきっかけを作る②体験を通して地域のイベントやボランティア活動の実態を知ってもらう③ボランティアとして地域の活動やニーズに対応できる人材を発掘する④未来の地域の担い手として地域活動やボランティア活動の必要性を伝えることを目的とし、子どもネットワーク委員と協力して実施。	4：子ども・青少年		豊田地区子どもネットワーク委員会と相談し、実施可能か判断。	0	0
15	いきいきポイント登録研修会	H22	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	介護施設等でボランティア活動を行うとポイントがたまり、換金、寄付することができるポイント制度を周知し、ボランティアを促進する。	1：高齢者		10月に実施予定。	1	5
16	会場利用団体連絡会	H15	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	豊田地域ケアプラザを利用し活動している団体を対象に、施設利用等の説明をおこなう。	5：地域		12月から1月にかけて3回にわたり実施予定。	0	0
17	地域支え合い講座	H23	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	安心した暮らせるまちづくりを推進するため	5：地域		見守りネットワーク委員会と実施時期・内容等について検討する。	1	26

■ 事業

- 1：地域活動交流事業 2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業 4：共催（1と2） 5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3） 7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者 2：障害児・者 3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年 5：地域 6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
18	権利擁護相談会	H28	2：地域包括支援センター運営事業	1：優先的に取り組み	相続や遺言等について、司法書士や行政書士へ気軽に相談できる場所を提供する。	1：高齢者	5：地域	1年交代で行政書士、司法書士が来所し、一組30分の相談に応じる。今年度は司法書士で、秋ごろ開催予定。	5	26
19	福祉教育	H23	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	高齢者、障害者の理解を深めるとともにケアプラザについて地域へ広報する。	4：子ども・青少年	5：地域	エリア内の小学校・中学校から依頼を受け実施	0	0
20	たまり場とよだ	H30	4：共催（1と2）	2：発展させるねらい	学齢期の子どもたちの居場所として、また地域の誰もが集える交流の場として、「たまり場とよだ」を開催。	4：子ども・青少年	5：地域	たまり場豊田実行委員会、地区センターとの共催で月1回の実施予定。	6	558
21	ロバとも・とよだ	H30	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	豊田地区の認知症キャラバン・メイトが集まり、認知症サポーター養成講座等を実施しながら地域の認知症理解を広める。	5：地域		どうしたら認知症の人が地域ですみ続けられるのかをキャラバン・メイトと共に考え、できる取り組みを実施する。	11	114
22	読み聞かせボランティア講座	R1	1：地域活動交流事業	2：発展させるねらい	図書館司書等を講師として招き「読み聞かせ」のポイントなどを学ぶ。今後も講習会を重ね高齢者に向けての読み聞かせなども学び活動の場を広げていく。	5：地域		年度の後期に図書館より司書を招き基本を学ぶ予定。	1	9
23	会場利用連絡会	H15	5：共催（1と3）	1：優先的に取り組み	豊田地域ケアプラザを利用し活動している団体を対象に、施設利用等の説明をおこなう。	5：地域		年度終わりの3月に各団体の活動報告を兼ねて開催予定。	0	0
24	世代間交流	H25	1：地域活動交流事業	1：優先的に取り組み	地域の乳幼児・小学生・中学生と高齢者との世代を越えた交流の場を設けることにより、お互いを知りあい関係性を築くことで、互いに支えあえる地域づくりに繋げる。	5：地域		例年どおり、2月に昔ながらの遊びをテーマに開催予定。	0	0
26	社福士連続講座	H31	2：地域包括支援センター運営事業	2：発展させるねらい	シニアライフの活用方法の周知や、それに関わる今後の人生設計を考えるための講座。成年後見、入所、終末期医療等。	1：高齢者		秋口から数回程度の連続講座にして開催予定。	4	66
27	飯島団地自治会アンケート	令和2年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	高齢化が進み、コロナウィルス後で現在の	5：地域	5：地域	自治会やUR都市機構や事業所やサロンや地域活動者などとアンケートの目的やどんな内容にするかなどを話し合いを重ねて実施。結果必要なことものを創りだしていく全世帯向けにアンケートを自治会と共催で実施。7月中旬に配布、8月に手分けをして集計予定。その結果をもとに、今後の地域活動の可能性を検討する。	6	66
28	本郷台自治会アンケート	令和2年度	7：共催（1と2と3）	1：優先的に取り組み	本郷台自治会エリアにおける、コロナの影響	5：地域	5：地域		5	39

■ 事業

- 1：地域活動交流事業    2：地域包括支援センター運営事業  
 3：生活支援体制整備事業    4：共催（1と2）    5：共催（1と3）  
 6：共催（2と3）    7：共催（1と2と3）

■ 事業の性質

- 1：優先的に取り組みが求められる事業  
 2：福祉保健活動に発展させることをねらいとした事業

■ 主な対象者、従たる対象者

- 1：高齢者    2：障害児・者    3：養育者及び乳幼児  
 4：子ども・青少年    5：地域    6：事業者  
 7：その他

No	事業名	開始年度	事業	事業の性質	事業目的	主な対象者	従たる対象者	事業内容・実施時期	合計	
									実施回数	延べ参加人数
29	ワンダースケープ買い物支援(利和元年度)	令和元年度	4: 共催(1と2)	1: 優先的に取り組み	以前バス便があったり、売店が敷地内にあ	5: 地域	5: 地域	買い物支援と見守りやそこでの交流に発展できるように自治会や移動販売の事業所や管理組合などとケアプラザと区社協で検討実施する。	34	605
30	フードドライブ	令和2年度	5: 共催(1と3)	1: 優先的に取り組み	収入が減少し、食べ物に困っている世帯	5: 地域	5: 地域	豊田地域ケアプラザエリアで、家庭で使い切れない賞味期限内の未使用食品を集め、それらを地域で食を必要としている方々に提供する。	2	30
31	サービスB緊急ミーティング	令和2年度	6: 共催(2と3)	1: 優先的に取り組み	エリア内でサービスB(通所型)を受託して	6: 事業者	6: 事業者	新型コロナウイルスが流行する中で、どのように工夫して活動しているか情報交換を行なった。新型コロナウイルス感染予防のため、オンライン(Teams)で開催した	1	15